

花と緑のまちづくり

今月の登場は、「嘉右衛門山の逆さケヤキ」(宮城県指定天然記念物)と、「嘉右衛門ケヤキの会」の皆さんです。「嘉右衛門山の逆さケヤキ」は、大平中目字嘉右衛門山神山にあります。幹周りが8m、樹勢は旺盛、枝張りは南北40mを超え、樹齢は300年と推定されます。このケヤキは、源義家が杖を逆さに突き刺したのが活着したと伝えられ、名前の由来となっています。

※この連載で紹介したい活動をしている個人や団体などが身近にありましたら、お気軽に情報をお寄せください。

企画情報課 企画係 ☎22-1324 ☎22-1451 kikaku@city.shiroishi.miyagi.jp
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/kikaku/flower

1 逆さケヤキは、大平小の遠足コースとなっている、地域の方に愛される名木
2 雪の中に静かにたたずむ姿は、強く心に響く
3 逆さケヤキには、飛脚の嘉右衛門という若者とオオカミの心温まるエピソードが伝えられている。冊子をご覧になりたい方は八島さん(☎26-2303)まで



「嘉右衛門ケヤキの会」事務局の八島忠賢さんに会の活動などを伺いました。

Q どんな活動をしていますか？
A 逆さケヤキまでの道のりをチェックしたり、ごみ拾いなどを行っています。

Q 活動を始めたきっかけは？
A 山歩きが好きで逆さケヤキへの通り道を整備していたところ、大平小で遠足に行くようになったので、より気を付けて整備を行うことにしました。もともとは、楽しいことが好きなメンバーが集まって、山で天ぷらパーティーを開いていたことが今の活動につながっています。

Q 言い伝えもあるそうですが？
A 地域に伝わる話を残していくため、逆さケヤキの言い伝えを冊子にまとめました。大平小の子どもたちには、遠足に行く前に冊子を読んでもらい、遠足当日は、高さの測り方を勉強しながら交流しています。また、大平小や深谷小では、この冊子をもとに学習発表会やオペレッタが披露されるなど、ケヤキを通じた活動が広がっています。ケヤキをきっかけに子どもたちが、地域にもっと関心を持ってくれたらうれしいです。

4月1日、福岡放課後児童クラブが開所



1 福岡放課後児童クラブの開所を祝う関係者 2 テープカットで開所をお祝い 3 開所後、宿題をしたり、遊んだりしながら楽しい時間を過ごす児童たち

4月1日、福岡放課後児童クラブの開所式が福岡小学校で開催されました。東日本大震災が起きた平成23年の8月、第二児童館放課後児童クラブを利用する福岡小児童の保護者から、「子どもたちの通学路の安全を考え、福岡小に放課後児童クラブを開設して欲しい」という要望がありました。それを受けて、福岡小PTA、福岡地区民の会(自治会長など)、地元議員、学校、市などが同年12月から協議を重ね、平成24年5月に設立準備委員会を設立。以後、在校生や保育園の保護者にアンケート調査を実施し、需要などを確認した上で、福岡小の余裕教室を活用して、福岡地区民の会が運営団体となり、福岡放課後児童クラブの開設が決まりました。

現在、登録児童数は、夏休みなどの長期休暇のみの利用者3人を含む26人です。

開所式には、関係者約50人が出席。運営主体となる福岡地区民の会の大橋勉運営委員長は、「2年4カ月協議を重ね、開所式を迎えることができました。保護者の皆さまが安心して仕事ができるよう子どもたちの安全をしっかりと見守り、健全な育成を図っていききたいと思っております」とあいさつ。風間市長は、「こ

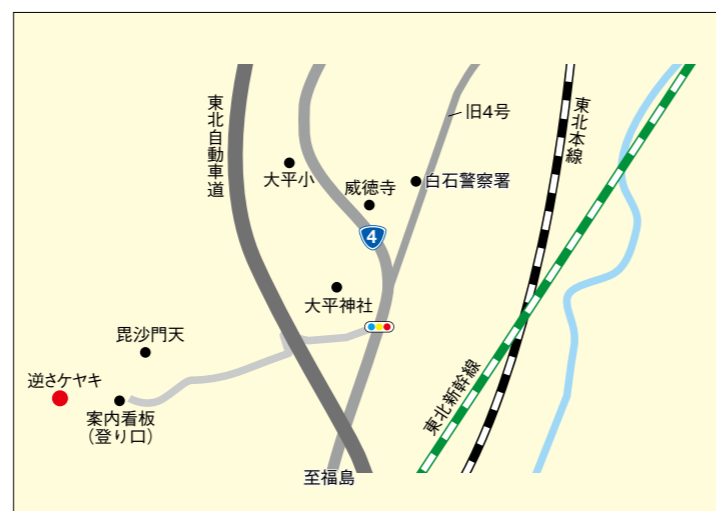
のクラブは公助に頼らない、共助の精神の現れ。準備に当たった皆さんに感謝するとともに、今後、福岡小に根を張り、子どもたちの健やかな成長のために、すばらしい運営が行われることを期待しています」と祝辞を述べました。

また、児童を代表してあいさつした太田依吹さんは、「家から近く、交通事故の心配が少ない学校に児童クラブができて良かったです。これからは、みんなの笑顔や笑い声がたくさん飛び交う楽しい児童クラブをみんなで作り上げていきたいと思っております」と話しました。

福岡放課後児童クラブは、市内で、第一児童館放課後児童クラブ(第一児童館使用)、第一小放課後児童クラブ(余裕教室使用)、第二児童館放課後児童クラブ(第二児童館使用)、第二小放課後児童クラブ(余裕教室使用)、大平放課後児童クラブ(余裕教室使用)に次いで6番目の開設。指導員2人と補助スタッフ11人の計13人体制で、学校休業日は、放課後から午後6時、学校休業日は、午前8時30分〜午後6時まで開所されます。土曜日は当面、月2回の開所。利用料金は、市内の放課後児童クラブと同じ月3,000円です。

花と緑MAP

—嘉右衛門ケヤキの会—



●登り口から逆さケヤキまでは、徒歩で30〜40分です。
●山道のため、動きやすい服装でお出かけください。
●クマやカモシカが出没するおそれがありますので、ご注意ください。

みんなでつくる「花と緑のまちづくり」

●花の特派員募集!

あなたの身近にある花や緑を、携帯電話のカメラなどで撮ってどんどんお送りください。送付された写真は、市ホームページなどで紹介させていただきます。

●こんな情報をお待ちしています!

- ①「花と緑」を素材に、「まちや地域がこうなったらいいな」というアイデア
- ②「この場所のコスモスがきれいだよ!」といった、花や緑のスポットやそれが見られる時期など

●応募方法 企画情報課までご連絡ください(電話・FAX・メール可)。